

主要産地における平成30年産水稻の生育状況等について 第3報 (6月18日現在)

作成：公益社団法人米穀安定供給確保支援機構情報部 (平成30年6月18日)

道府県	生育状況等		技術・防除・気象等関連公表資料 (自治体、気象台等公表資料の抜粋)
	区分	育苗・田植進行状況・生育状況等 (自治体等公表資料の抜粋) 平年に対する進捗等	
北海道		<p>(全道) 苗の生育は平年並に推移しており、一部地域では移植作業が始まっている。(北海道農政部 5月15日現在)</p> <p>(空知) 苗の生育は順調であり、一部地域では移植が始まっている。(空知総合振興局 5月15日現在)</p> <p>(石狩) 低温・日照不足だったが、生育は順調である。(石狩総合振興局 5月15日現在)</p> <p>(後志) (農作業状況) 移植進捗率1%。移植日数2日。(後志総合振興局 5月15日現在)</p> <p>(釧路) 生育は平年並。(釧路総合振興局 5月15日現在)</p> <p>(日高) 苗の生育は平年並みである。(日高総合振興局 5月15日現在)</p> <p>(渡島) 苗の生育は平年並に推移。移植作業は平年並に行われる見込み。(渡島総合振興局 5月15日現在)</p> <p>(檜山) 生育は概ね平年並。(檜山振興局 5月15日現在)</p> <p>(上川) 生育は、平年並みに推移している。(上川総合振興局 5月15日現在)</p> <p>(留萌) 生育は平年並に進んでいる。(留萌振興局 5月15日現在)</p> <p>(オホーツク) 苗の生育は平年並みである。(オホーツク総合振興局 5月15日現在)</p>	<p>【向こう1か月の天候の見通し 6月16日～7月15日】 北海道地方の向こう1か月の平均気温・降水量・日照時間は、ほぼ平年並の見込み。 (気象庁札幌管区気象台)</p> <p>【向こう3か月の天候の見通し 6月～8月】 北海道地方の、向こう3か月の平均気温は高い見込み。 降水量は、ほぼ平年並の見込み。 (気象庁札幌管区気象台)</p>
青森		<p>・黒石の6月10日現在の生育状況は、「つがるロマン」は草丈が32.8cmで平年より2.8cm長く、株当たりの茎数は9.7本で平年よりも2.4本多く、葉数は6.2葉で平年より0.4葉多かった。「青天の霹靂」の草丈が36.2cmで平年よりも2.4cm長く、株当たりの茎数は10.0本で平年より2.6本多く、葉数は5.8葉で平年より0.3葉多かった。</p> <p>(生育) ・十和田の6月10日現在の「まっしぐら」の生育状況は草丈が39.4cmで平年よりも1.3cm長く、株当たりの茎数は10.6本で平年よりも2.0本多く、葉数は6.5葉で平年より0.5葉多かった。 (青森県産産技術センター農林総合研究所 6月14日付)</p>	<p>【向こう1か月の天候の見通し 6月16日～7月15日】 東北地方の向こう1か月の気温、降水量、日照時間は、ほぼ平年並の見込み。 (気象庁仙台管区気象台)</p> <p>【向こう3か月の天候の見通し 6月～8月】 東北地方の向こう3か月の気温は高い見込み。 降水量は、ほぼ平年並の見込み。 (気象庁仙台管区気象台)</p>
岩手		<p>(生育) ・県全体の生育は、概ね平年並である。草丈30.2cmで平年より0.3cm長く、茎数は277本/m<sup>2</sup>で平年比110%であり、葉数は6.8葉で平年より0.1葉少ない。 (岩手県 6月15日付)</p>	<p>【向こう1か月の天候の見通し 6月16日～7月15日】 東北地方の向こう1か月の気温、降水量、日照時間は、ほぼ平年並の見込み。 (気象庁仙台管区気象台)</p> <p>【向こう3か月の天候の見通し 6月～8月】 東北地方の向こう3か月の気温は高い見込み。 降水量は、ほぼ平年並の見込み。 (気象庁仙台管区気象台)</p>
宮城		<p>(生育) ・県全体の水稻の生育は、葉数(平年差+0.5枚)から見ると平年に比べて3～4日程度進んでおり、草丈は29.8cm(平年比105%)、1平方メートル当たりの茎数は264本(平年比126%)、葉数は0値が40.6(平年差+2.4)となっている。 (宮城県 6月12日付)</p>	<p>【向こう1か月の天候の見通し 6月16日～7月15日】 東北地方の向こう1か月の気温、降水量、日照時間は、ほぼ平年並の見込み。 (気象庁仙台管区気象台)</p> <p>【向こう3か月の天候の見通し 6月～8月】 東北地方の向こう3か月の気温は高い見込み。 降水量は、ほぼ平年並の見込み。 (気象庁仙台管区気象台)</p>
秋田		<p>(生育) ・あきたこまちの平均の移植日は平年より1日遅い5月21日で、草丈は平年より長く、茎数、葉数は多かった。ひとめぼれの移植日は平年と同じ5月19日で、草丈は平年並で、茎数、葉数は多かった。なお、茎数は地域により平年比82～142%と地域間差が大きい(秋田県 6月15日付)</p> <p>(鹿角) 6月11日の水稻定点生育調査では、草丈が30.6cmで平年より長く(平年比120%)、m<sup>2</sup>当たり茎数は245本で平年より多く(平年比148%)、葉数は6.9葉で平年より早く(平年差+0.8葉)。田植後、高温に経過したことから、平年より約4日早い生育で経過している(6月15日付)</p> <p>(山本) 6月11日現在の水稻定点調査(管内9地点)における生育状況は、草丈26.9cm(平年比108%)、茎数155本/m<sup>2</sup>(同比111%)、葉数6.5(同差+0.5葉)。初期生育は概ね順調に経過(6月15日付)</p> <p>(秋田) 6月11日現在の水稻の生育状況は、草丈26.0cm(平年比101%)、茎数141本/m<sup>2</sup>(同比82%)、葉数6.3葉(同差-0.1葉)。大雨等の影響により生育はやや遅れていたが、分けつが発生が始まっている(6月18日付)</p> <p>(由利) 6月11日の水稻定点調査結果(3品種・移植8か所平均)によると、草丈は29.3cmで平年より長く(平年比111%)、m<sup>2</sup>当たり茎数は217本で平年より多く(平年比108%)、葉数は6.4葉(平年差+0.1葉)と、平年より1日程度早い生育と推察されます。(6月15日付)</p> <p>(仙北) 6月11日現在の管内のあきたこまちの生育状況は、草丈26.9cm(平年24.3cm)、茎数は170本/m<sup>2</sup>(平年137本/m<sup>2</sup>)、葉数は6.1葉(平年5.7葉)となっています。(6月15日付)</p> <p>(平鹿) 6月10日現在の水稻定点調査(あきたこまち11か所)では、草丈25.5cm(平年比111%)、茎数134本/m<sup>2</sup>(同比121%)、葉数5.8葉(同差+0.3葉)。(6月15日付)</p> <p>(北秋田) 6月11日現在の水稻生育定点結果は、草丈29.2cm(平年比111%)、茎数225本/m<sup>2</sup>(平年比114%)、葉数6.6葉(平年差+0.3葉)となっています。葉数からみた生育は平年に比べて2日程度早い状況です。(6月15日付)</p> <p>(雄勝) 田植え作業が終期(6月1日付) (秋田県)</p>	<p>【向こう1か月の天候の見通し 6月16日～7月15日】 東北地方の向こう1か月の気温、降水量、日照時間は、ほぼ平年並の見込み。 (気象庁仙台管区気象台)</p> <p>【向こう3か月の天候の見通し 6月～8月】 東北地方の向こう3か月の気温は高い見込み。 降水量は、ほぼ平年並の見込み。 (気象庁仙台管区気象台)</p>
山形		<p>(生育) (最上) 移植後は概ね好天で推移し、気温の日較差が大きく日照時間も確保されたため、近年になく分けつが発生が順調。 (やまがた攻めの米づくり日本一運動農土地域本部 6月13日付)</p> <p>(酒田飽海) 6月11日現在の生育診断調査結果では、 はえぬき → 草丈は「やや長く」、茎数は「やや多く」、葉数は「平年並」、葉色は「やや濃い」 ひとめぼれ → 草丈、茎数「平年並」、葉数「やや多く」、葉色は「やや薄い」 つや姫 → 草丈は「長く」、茎数は「やや少なく」、葉数、葉色は「平年並」 (酒田農業技術普及課 6月13日付)</p> <p>(東南村山) 葉令が平年より進んでいるため草丈はややく、茎数は平年よりも多い状況。中干し開始の適期が早まる事が予想。 (やまがた攻めの米づくり日本一推進運動村山地域本部 6月11日付)</p> <p>(雪若丸・つや姫) 「つや姫」「雪若丸」ともに分けつが発生が早く、茎数確保の状況も例年になく良好 (やまがた攻めの米づくり日本一運動農土地域本部 6月15日付)</p> <p>(北村山) (はえぬき) 平年に比べ、草丈やや長く、茎数少ない、葉数やや少なく、葉色は並み。 (つや姫) 平年に比べ、草丈長く、茎数少ない、葉数やや多く、葉色は並み。 (村山総合支庁北農業技術普及課 6月12日付)</p> <p>(西置賜) 稲の生育は概ね平年並み(やまがた攻めの米づくり日本一運動農土地域本部実践班 6月13日付)</p>	<p>【向こう1か月の天候の見通し 6月16日～7月15日】 東北地方の向こう1か月の気温、降水量、日照時間は、ほぼ平年並の見込み。 (気象庁仙台管区気象台)</p> <p>【向こう3か月の天候の見通し 6月～8月】 東北地方の向こう3か月の気温は高い見込み。 降水量は、ほぼ平年並の見込み。 (気象庁仙台管区気象台)</p>
福島		<p>(生育) ・6月5日現在の農業総合センターの生育調査では、本部(郡山)と会津地域研究所(会津坂下)の茎数、主稈葉数が平年を下回っています。主稈葉数からみた生育は、本部(郡山)と会津地域研究所(会津坂下)で平年より3日遅れ、浜地域研究所(相馬)では平年より2日早まっている(福島県農林水産部 6月8日付)</p>	<p>【向こう1か月の天候の見通し 6月16日～7月15日】 東北地方の向こう1か月の気温、降水量、日照時間は、ほぼ平年並の見込み。 (気象庁仙台管区気象台)</p> <p>【向こう3か月の天候の見通し 6月～8月】 東北地方の向こう3か月の気温は高い見込み。 降水量は、ほぼ平年並の見込み。 (気象庁仙台管区気象台)</p>
茨城		<p>(生育) (水戸市 5月1日移植 6月8日現在) 主稈葉数の展開からみた生育は「あきたこまち」4日程度遅い。「コンヒカリ」2日程度遅い。「ふくまる」3日程度遅い。 (水戸市 5月7日移植 6月8日現在) 主稈葉数の展開からみた生育は「コンヒカリ」3日程度遅い。 (茨城県農業総合センター農業研究所水田利用研究室 6月13日付)</p> <p>(龍ヶ崎市 4月26日移植 6月6日現在) 主稈葉数の展開からみた生育は、「あきたこまち」6日早い。「コンヒカリ」6日早い。「ふくまる」5日早い。 (龍ヶ崎市 5月7日移植 6月6日現在) 主稈葉数の展開からみた生育は、「あきたこまち」3日早い。「コンヒカリ」2日早い。 (茨城県農業総合センター農業研究所水田利用研究室 6月13日付)</p>	<p>【向こう1か月の天候の見通し 6月16日～7月15日】 関東甲信地方の向こう1か月の気温は平年並か高い見込み。 降水量は平年並か少なく、日照時間は平年並が多い見込み。 (気象庁東京管区気象台)</p> <p>【向こう3か月の天候の見通し 6月～8月】 関東甲信地方の向こう3か月の気温は高い見込み。 梅7月は平年に比べ、気温は高い見込み。 降水量はほぼ平年並だが、6月は平年並が多い見込み。 7月の前半は平年並か少ない見込み。 (気象庁東京管区気象台)</p> <p>・ヒメトビウンカ(綿葉枯病)の発生が多い予想。 (農林水産省 6月13日付)</p>

生育状況等																																																						
栃木	<p>(早植栽培6月8日調査結果 コシヒカリ) ・生育は平年に比べ2～3日進んでいる。(栃木県農政経営技術課 6月11日付)</p> <p>(生育)</p>	<p>【向こう1か月の天候の見通し 6月16日～7月15日】 関東甲信地方の向こう1か月の気温は平年並か高い見込み。 降水量は平年並か少なく、日照時間は平年並か多い見込み。 (気象庁東京管区気象台)</p> <p>【向こう3か月の天候の見通し 6月～8月】 関東甲信地方の向こう3か月の気温は高い見込み。 特に7月は平年に比べ、気温は高い見込み。 降水量はほぼ平年並だが、6月は平年並か多い見込み。 7月の前半は平年並か少ない見込み。 (気象庁東京管区気象台)</p> <p>・ヒメトビウカ(綿葉枯病)の発生が多い予想。 (農林水産省 6月13日付)</p>																																																				
千葉	<p>・生育は旺盛で、特に「コシヒカリ」は草丈が長く徒長気味。 (千葉県 6月5日付)</p> <p>(生育)</p>	<p>【向こう1か月の天候の見通し 6月16日～7月15日】 関東甲信地方の向こう1か月の気温は平年並か高い見込み。 降水量は平年並か少なく、日照時間は平年並か多い見込み。 (気象庁東京管区気象台)</p> <p>【向こう3か月の天候の見通し 6月～8月】 関東甲信地方の向こう3か月の気温は高い見込み。 特に7月は平年に比べ、気温は高い見込み。 降水量はほぼ平年並だが、6月は平年並か多い見込み。 7月の前半は平年並か少ない見込み。 (気象庁東京管区気象台)</p>																																																				
新潟	<p>[6月11日現在の生育] ・コシヒカリは指標値に比べて葉数の進みがやや早く、茎数は多い状況。 ・(長岡市調査圃場)こしいぶきの茎数は並、つきあかりがやや多い。ゆきんこ舞が並の状況。 (新潟県 6月12日付)</p> <p>(生育)</p> <p>(岩船) 草丈・並茎数：やや多～多い葉数：並～やや早い葉色：並。田植え時の苗質不良ほ場や深植えほ場では、生育が遅れている。 6月上旬の高湿・多照で生育回復し、生育が順調なほ場では中干し時期に達している。 (村上農業普及指導センター 6月11日現在)</p> <p>(魚沼) 葉数は指標値と比べやや早いが、草丈・茎数は指標値並みで葉色はやや淡い。5月13日から14日植えの一般ほ場では、中干し適期に達している。5月20日頃田植えのほ場では、今後数日で中干し適期に達すると思われる。 (魚沼農業改良普及センター 6月11日付)</p> <p>(佐渡) (コシヒカリ) 茎数は多く、草丈、葉数、葉色は並 (佐渡農業普及指導センター 6月11日付)</p>	<p>【向こう1か月の天候の見通し 6月16日～7月15日】 北陸地方の向こう1か月の気温は平年並か高い見込み。 降水量と日照時間はほぼ平年並の見込み。 (気象庁新潟地方気象台)</p> <p>【向こう3か月の天候の見通し 6月～8月】 北陸地方の向こう3か月の気温は高い見込み。 降水量はほぼ平年並だが、6月は平年並か多い見込み。 (気象庁新潟地方気象台)</p>																																																				
富山	<p>(コシヒカリ) 平年に比べて、草丈、葉数は並み、茎数は多くなっている。葉齢を揃えて比較すると、草丈、葉色は平年並み、茎数は平年よりやや多く推移している。</p> <p>(生育)</p> <p>(てんたかく) 平年に比べて、草丈、茎数、葉齢は並みとなっている。葉齢を揃えて比較すると、草丈、葉色は平年並み、茎数はやや少なく推移している。 (富山県 6月12日付)</p>	<p>【向こう1か月の天候の見通し 6月16日～7月15日】 北陸地方の向こう1か月の気温は平年並か高い見込み。 降水量と日照時間はほぼ平年並の見込み。 (気象庁新潟地方気象台)</p> <p>【向こう3か月の天候の見通し 6月～8月】 北陸地方の向こう3か月の気温は高い見込み。 降水量はほぼ平年並だが、6月は平年並か多い見込み。 (気象庁新潟地方気象台)</p>																																																				
石川	<p>・草丈は、コシヒカリは平年比89～112% (県平均100%、加賀：100%、能登：102%)、と平年および前年並。 ゆめみづほは、近年比90～112% (県平均100%、加賀：98%、能登：104%)と近年及び前年並。 ひやくまん殿は前年比85%～157% (県平均106%、加賀：95%、能登：120%)と前年よりやや長い。 (石川県農林総合研究センター 6月14日付)</p> <p>(生育)</p>	<p>【向こう1か月の天候の見通し 6月16日～7月15日】 北陸地方の向こう1か月の気温は平年並か高い見込み。 降水量と日照時間はほぼ平年並の見込み。 (気象庁新潟地方気象台)</p> <p>【向こう3か月の天候の見通し 6月～8月】 北陸地方の向こう3か月の気温は高い見込み。 降水量はほぼ平年並だが、6月は平年並か多い見込み。 (気象庁新潟地方気象台)</p>																																																				
福井	<p>(生育)</p> <p>・全般的に葉齢の進展が遅く、分けつ数が少ない。移植コシヒカリでもようやく葉色が濃くなってきたものの、分けつ数は平年より少ない。(水田農業レベルアップ委員会技術普及部会 6月15日付)</p>	<p>【向こう1か月の天候の見通し 6月2日～7月1日】 北陸地方の向こう1か月の気温は高く、期間のはじめはかなり高くなる見込み。期間の前半は、平年に比べ曇りや雨の日が多い見込み。 (気象庁新潟地方気象台)</p> <p>【向こう3か月の天候の見通し 6月～7月】 北陸地方の向こう3か月の気温は高い見込み。 降水量はほぼ平年並の見込み。 (気象庁新潟地方気象台)</p>																																																				
長野	<p>農業試験場水稲試験圃場の生育状況(平成30年)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">調査時期</th> <th rowspan="2">調査項目</th> <th colspan="3">あきたこまち</th> <th colspan="3">コシヒカリ</th> <th colspan="3">ゆきんこ舞(標準)</th> </tr> <tr> <th>前年</th> <th>本年</th> <th>平年差</th> <th>前年</th> <th>本年</th> <th>平年差</th> <th>前年</th> <th>本年</th> <th>平年差</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>移植後</td> <td>生育率(%)</td> <td>6.8</td> <td>6.7</td> <td>-0.1</td> <td>6.3</td> <td>6.3</td> <td>0.0</td> <td>6.4</td> <td>6.3</td> <td>-0.1</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">20日</td> <td>草丈(cm)</td> <td>22</td> <td>25</td> <td>3.0</td> <td>21</td> <td>23</td> <td>2.0</td> <td>21</td> <td>21</td> <td>0.0</td> </tr> <tr> <td>葉数(枚)</td> <td>150</td> <td>141</td> <td>-9.0</td> <td>171</td> <td>171</td> <td>0.0</td> <td>151</td> <td>151</td> <td>0.0</td> </tr> </tbody> </table> <p>(長野県農業試験場 6月13日付)</p> <p>(生育)</p>	調査時期	調査項目	あきたこまち			コシヒカリ			ゆきんこ舞(標準)			前年	本年	平年差	前年	本年	平年差	前年	本年	平年差	移植後	生育率(%)	6.8	6.7	-0.1	6.3	6.3	0.0	6.4	6.3	-0.1	20日	草丈(cm)	22	25	3.0	21	23	2.0	21	21	0.0	葉数(枚)	150	141	-9.0	171	171	0.0	151	151	0.0	<p>【向こう1か月の天候の見通し 6月16日～7月15日】 関東甲信地方の向こう1か月の気温は平年並か高い見込み。 降水量は平年並か少なく、日照時間は平年並か多い見込み。 (気象庁東京管区気象台)</p> <p>【向こう3か月の天候の見通し 6月～8月】 関東甲信地方の向こう3か月の気温は高い見込み。 特に7月は平年に比べ、気温は高い見込み。 降水量はほぼ平年並だが、6月は平年並か多い見込み。 7月の前半は平年並か少ない見込み。 (気象庁東京管区気象台)</p>
調査時期	調査項目			あきたこまち			コシヒカリ			ゆきんこ舞(標準)																																												
		前年	本年	平年差	前年	本年	平年差	前年	本年	平年差																																												
移植後	生育率(%)	6.8	6.7	-0.1	6.3	6.3	0.0	6.4	6.3	-0.1																																												
20日	草丈(cm)	22	25	3.0	21	23	2.0	21	21	0.0																																												
	葉数(枚)	150	141	-9.0	171	171	0.0	151	151	0.0																																												
滋賀	<p>(生育)</p> <p>・作況調査では、草丈が短く、茎数は少ないものの、県内ほ場では、概ね平年並の生育となっている。 移植の早いほ場では、生育はやや旺盛となっている。 (滋賀県農業技術振興センター 6月12日付)</p>	<p>【向こう1か月の天候の見通し 6月16日～7月15日】 近畿地方の向こう1か月の平均気温は平年並か高い見込み。 降水量は平年並か少なく、日照時間は平年並か多い見込み。 (気象庁大阪管区気象台)</p> <p>【向こう3か月の天候の見通し 6月～8月】 近畿地方の向こう3か月の平均気温は高い見込み。 降水量はほぼ平年並の見込みだが、6月は平年並か多い見込み。 7月は平年並か少ない見込み。 (気象庁大阪管区気象台)</p>																																																				
兵庫	<p>(育苗・田植)</p> <p>(東北) 移植後、低温の日があり、本田での生育はやや遅れ気味である。 (県南) 苗の生育は順調である。(兵庫県 5月29日付)</p>	<p>【向こう1か月の天候の見通し 6月16日～7月15日】 近畿地方の向こう1か月の平均気温は平年並か高い見込み。 降水量は平年並か少なく、日照時間は平年並か多い見込み。 (気象庁大阪管区気象台)</p> <p>【向こう3か月の天候の見通し 6月～8月】 近畿地方の向こう3か月の平均気温は高い見込み。 降水量はほぼ平年並の見込みだが、6月は平年並か多い見込み。 7月は平年並か少ない見込み。 (気象庁大阪管区気象台)</p>																																																				

生育状況等	
岡山	<p>【向こう1か月の天候の見通し 6月16日～7月15日】 中国地方の向こう1か月の平均した気温は平年並か高い見込み。 降水量は平年並か少なく、日照時間は平年並か多い見込み。 (気象庁広島地方気象台)</p> <p>【向こう3か月の天候の見通し 6月～8月】 中国地方の7月の気温は高く、8月は平年並か高い見込み。 向こう3か月の平均した気温も高い見込みです。 6月は降水量は平年並か多い見込み。 7月は降水量は平年並か少ない見込み。 (気象庁広島地方気象台)</p>
広島	<p>【向こう1か月の天候の見通し 6月16日～7月15日】 中国地方の向こう1か月の平均した気温は平年並か高い見込み。 降水量は平年並か少なく、日照時間は平年並か多い見込み。 (気象庁広島地方気象台)</p> <p>【向こう3か月の天候の見通し 6月～8月】 中国地方の7月の気温は高く、8月は平年並か高い見込み。 向こう3か月の平均した気温も高い見込みです。 6月は降水量は平年並か多い見込み。 7月は降水量は平年並か少ない見込み。 (気象庁広島地方気象台)</p>
愛媛	<p>【向こう1か月の天候の見通し 6月16日～7月15日】 四国地方の向こう1か月の平均した気温は平年並か高い見込み。 降水量は平年並か少なく、日照時間は平年並か多い見込み。 (気象庁高松地方気象台)</p> <p>【向こう3か月の天候の見通し 6月～8月】 四国地方の向こう3か月の平均した気温は高い見込み。ただし、 6月は、ほぼ平年並の気温となる見込み。 降水量はほぼ平年並だが、6月は平年並か多い見込み 7月は平年並か少ない見込み。 (気象庁高松地方気象台)</p>
高知	<p>【向こう1か月の天候の見通し 6月16日～7月15日】 四国地方の向こう1か月の平均した気温は平年並か高い見込み。 降水量は平年並か少なく、日照時間は平年並か多い見込み。 (気象庁高松地方気象台)</p> <p>【向こう3か月の天候の見通し 6月～8月】 四国地方の向こう3か月の平均した気温は高い見込み。ただし、 6月は、ほぼ平年並の気温となる見込み。 降水量はほぼ平年並だが、6月は平年並か多い見込み 7月は平年並か少ない見込み。 (気象庁高松地方気象台)</p>
福岡	<p>【向こう1か月の天候の見通し 6月16日～7月15日】 九州北部地方の向こう1か月の平均した気温は高い見込み。 降水量は平年並か少なく、日照時間は平年並か多い見込み。 (気象庁福岡管区気象台)</p> <p>【向こう3か月の天候の見通し 6月～8月】 九州北部地方の向こう3か月の平均した気温は高い見込み。 降水量はほぼ平年並だが、6月は平年並か多い見込み。 7月は平年並か少ない見込み。 (気象庁福岡管区気象台)</p>
熊本	<p>【向こう1か月の天候の見通し 6月16日～7月15日】 九州北部地方の向こう1か月の平均した気温は高い見込み。 降水量は平年並か少なく、日照時間は平年並か多い見込み。 (気象庁福岡管区気象台)</p> <p>【向こう3か月の天候の見通し 6月～8月】 九州北部地方の向こう3か月の平均した気温は高い見込み。 降水量はほぼ平年並だが、6月は平年並か多い見込み。 7月は平年並か少ない見込み。 (気象庁福岡管区気象台)</p>
宮崎	<p>【向こう1か月の天候の見通し 6月16日～7月15日】 九州南部地方の向こう1か月の平均した気温は高い見込み。 降水量は平年並か少なく、日照時間は平年並か多い見込み。 (気象庁鹿児島地方気象台)</p> <p>【向こう3か月の天候の見通し 6月～8月】 九州南部地方の向こう3か月の平均した気温は高い見込み。 降水量はほぼ平年並だが、6月は平年並か多い見込み。 7月は降水量は平年並か少ない見込み。 (気象庁鹿児島地方気象台)</p>
鹿児島	<p>【向こう1か月の天候の見通し 6月16日～7月15日】 九州南部地方の向こう1か月の平均した気温は高い見込み。 降水量は平年並か少なく、日照時間は平年並か多い見込み。 (気象庁鹿児島地方気象台)</p> <p>【向こう3か月の天候の見通し 6月～8月】 九州南部地方の向こう3か月の平均した気温は高い見込み。 降水量はほぼ平年並だが、6月は平年並か多い見込み。 7月は降水量は平年並か少ない見込み。 (気象庁鹿児島地方気象台)</p>

注1：国及び地方自治体、出先機関、JA等がホームページで公表している資料を米穀機構情報部で取り纏め。  
注2：更新箇所は赤字で示している。

参考・引用資料:

農作物の生育状況 5月15日現在(北海道 5月18日)、農作物生育状況 5月15日現在(北海道空知総合振興局 5月18日)、  
農作物の生育状況 5月15日現在(北海道石狩振興局 5月15日)、農作物の生育状況 5月15日現在(北海道後志総合振興局 5月16日)、  
農作物の生育状況 5月15日現在(北海道胆振総合振興局 5月18日)、農作物の生育状況 5月15日現在(北海道日高振興局 5月18日)、  
農作物の生育状況 5月15日現在(北海道渡島総合振興局 5月18日)、農作物の生育状況 5月15日現在(北海道檜山振興局 5月18日)、  
農作物の生育状況 5月15日現在(北海道上川総合振興局 5月18日)、農作物生育状況調査の概要 5月15日現在(北海道留萌振興局 5月18日)  
農作物の生育と農作業の進捗状況 5月15日現在(北海道オホーツク総合振興局 5月18日)、  
作況調査報告(6月10日現在の生育状況(青森県産業技術センター農林総合研究所 6月14日)、  
平成30年度水稲の生育状況(岩手県中央農業改良普及センター県域普及グループ 6月14日調査 速報)、  
平成30年度水稲の生育状況について(6月11日現在)(宮城県農林水産部 6月12日)、  
作況ニュース(第3号)(秋田県農林水産部 6月15日)、  
生育状況の情報(秋田県ホームページ「こまちチャンネル」<http://www.e-komachi.jp/> 6月18日、6月15日、6月1日)、  
稲作だより第6号(やまがた攻めの米づくり日本一運動最上地域本部 6月13日付)、  
酒田・飽海日本一米づくり情報 第5号(酒田農業技術普及課 6月13日)、  
おいしい米づくり情報第6号(やまがた攻めの米づくり日本一推進運動村山地域本部 6月11日付)、  
最上 つや姫 雪若丸だより(やまがた攻めの米づくり日本一運動最上地域本部 6月15日付)、稲作だより第6号(村山総合支庁北農業技術普及課 6月12日付)、  
おきたま米づくり情報No.5(やまがた攻めの米づくり日本一運動置賜地域本部実践班 6月13日付)、  
主要な農作物の生育情報 第3号(福島県農林水産部農業振興課 6月8日付)、  
農研速報(茨城県農業総合センター 農業研究所水田利用研究室 6月13日)、平成30(2018)年度水稲生育診断予測事業速報No.2(栃木県農政部 6月11日)、  
水稲の生育状況と当面の対策 第2報(千葉県農林水産部 6月5日)、  
水稲の生育状況と今後の管理対策(第2号)(新潟県農林水産部 6月12日)、  
H30岩船米生育速報(6月11日現在)(村上農業普及指導センター)  
コシヒカリ生育情報(魚沼農業普及指導センター 6月11日)、平成30年度稲作生育速報No.2(佐渡農業普及指導センター 6月11日)、  
TACS情報第3号(富山県農業技術課広域普及指導センター 6月12日)  
平成30年度水稲の生育状況と今後の対策(水稲生育診断技術確立調査-3号)(石川県農林総合研究センター 6月8日調査)、  
稲作情報No.7(水田農業レベルアップ委員会技術普及部会 6月14日)、  
農業試験場水稲試験圃の生育状況(長野県農業試験場 6月13日)、平成30年度水稲生育診断情報No.1 滋賀県農業技術振興センター 6月12日)、  
平成30年度兵庫県農業気象技術情報第2号(6月情報)について(兵庫県農政環境部 5月29日)、  
気象情報に基づく技術対策・作物(愛媛県農林水産研究所 6月4日)、  
平成30年度における早期水稲の生育状況(5月17日時点)(高知県農業技術センター 5月24日)、  
福岡県の主な農産物の生産状況(福岡県農林業総合試験場 5月15日現在)、  
平成30年度病害虫発生予報第2号(宮崎県病害虫防除・肥料検査センター 5月24日)

北海道地方こう1か月の天候の見通し(6月14日札幌管区気象台)、東北地方こう1か月の天候の見通し(6月14日仙台管区気象台)、関東甲信地方こう1か月の天候の見通し(6月14日気象庁)、  
北陸地方こう1か月の天候の見通し(6月14日新潟地方気象台)、近畿地方こう1か月の天候の見通し(6月14日大阪管区気象台)、中国地方こう1か月の天候の見通し(6月14日広島地方気象台)、  
四国地方こう1か月の天候の見通し(6月14日高松地方気象台)、九州北部地方こう1か月の天候の見通し(6月14日福岡管区気象台)、  
九州南部・奄美地方こう1か月の天候の見通し(6月14日鹿児島地方気象台)、

北海道地方こう3か月の天候の見通し(5月25日札幌管区気象台)、東北地方こう3か月の天候の見通し(5月25日仙台管区気象台)、関東甲信地方こう3か月の天候の見通し(5月25日気象庁)、  
北陸地方こう3か月の天候の見通し(5月25日新潟地方気象台)、近畿地方こう3か月の天候の見通し(5月25日大阪管区気象台)、中国地方こう3か月の天候の見通し(5月25日広島地方気象台)、  
四国地方こう3か月の天候の見通し(5月25日高松地方気象台)、九州北部地方こう3か月の天候の見通し(5月25日福岡管区気象台)、  
九州南部・奄美地方こう3か月の天候の見通し(5月25日鹿児島地方気象台)、

「平成30年度病害虫発生予報第3号」の発表について(農林水産省 6月13日)